

2015年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	21101	科 名	Ⅱ部服装科1年	単 位	16
科目コード	00100	科目名	服装造形 I	授業期間	通年

担当教員(代表)：澤谷 目童ほか 担任	共同担当者：1-澤谷. 2-佐藤麻. 3-野原. 4-佐藤明. 5-猪坂
---------------------	--------------------------------------

教育目標・レベル設定など
基礎段階として、婦人衣料のなかでも基本的なアイテムに着手し、その作図方法、基本的なスタイルバリエーションについて示範。次に各自が一定の条件のなかでデザイン展開し、そのデザインやディティール製作に要する知識、技術についても指導する。
製作にあたっては扱いやすい生地で、手順や縫合についての基本的技術を習得する。

授業概要＝テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先

服飾造形基礎 00100… 通年 2 単位

服飾造形 論 I 00210… 通年 4 単位

服飾造形 デザイン I 00310… 通年 4 単位

服飾造形 実技 I 00410… 通年 6 単位

I. ワンピースドレス・・・37 コマ(前期) デザイン・パターン・実物製作

II. シャツブラウス・・・33 コマ(前期～後期) デザイン・パターン・実物製作

III. スカート・・・28 コマ(後期) デザイン・パターン・実物製作

評価方法・対象・比重 学年末試験(筆記)

主要教材図書 服飾造形講座1 服飾造形の基礎、服飾造形講座2 スカート・パンツ、服飾造形講座3ブラウス・ワンピース
参考図書
その他資料 プリント、参考作品

記載者書名欄 澤谷 目童

2015年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	21102	科 名	Ⅱ部服装科1年	単 位	1
科目コード	40310	科目名	服飾デザイン論Ⅰ	授業期間	全7回

担当教員(代表)： 竹内 宏明	共同担当者：
-----------------	--------

概要（教育目標・レベル設定など200字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します）

教育目標：服飾デザインにおいて基礎となる色彩や形態について、講義及び演習を通して養い、創造力、分析力を身につけることを目標とする。

レベル設定：デザインと色彩についての基礎知識を理解し、基礎的なカラーコーディネーションを展開できる力を身につける。

授業概要

① デザインについて

●デザインの定義（造形的視点、機能的視点） ●デザインの分野（服飾デザインの目的）

②③ 色彩の性質と体系

●有彩色と無彩色 ●色の三属性（色相・明度・彩度） ●トーン ●純色、清色、濁色

④色彩の感情効果

●色相と温度感 ●明度と重量感、硬軟感 ●彩度と強弱感

⑤配色技術

●色相／トーンを基準にしたカラーコーディネーション

⑥色彩の科学

●光と色 ●三原色と混色

⑦色彩の識別

●ヒュー&トーン

評価方法・対象・比重

演習作品による評価 出席状況 授業態度を考慮に入れる

主要教材図書

文化ファッション大系 服飾関連講座⑨ 『服飾デザイン』 文化出版局

参考図書

その他資料

ベーシックカラー140・B5判、ベーシックカラー140・B8判 （日本色研事業株式会社）、
カラーチャート140

記載者氏名 竹内 宏明

2015年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	21101	科 名	Ⅱ部 服装科 1年	単 位	2 単位
科目コード	51110	科目名	ファッションデザイン画 I	授業期間	半期交代

担当教員(代表)：金谷 容子	共同担当者： 河西 恵美子・大谷 順 玉川 あかね・坂本 真由美
----------------	-------------------------------------

概要（教育目標・レベル設定など200字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します）

『服作りの出発点であるデザインを絵で表現する』ことを習得するためのカリキュラムである。
基礎技法を中心に創造力を高め、イメージするデザインを具体化する力を身につける。

- 人体のプロポーション
- ポーズ
- 着装表現
- アイテム図
- 彩色表現
- 素材表現
- デザイン発想

評価方法・対象・比重

課題作品の提出・出席状況・授業態度による総合評価

主要教材図書 ファッションデザイン画の教科書・補助プリント

参考図書 ファッション雑誌

その他資料

記載者氏名 金谷 容子

2015年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	21101	科 名	Ⅱ部服装科1年	単 位	1単位
科目コード	35010	科目名	服飾手芸Ⅰ	授業期間	半期組交代

担当教員(代表)：毎熊 舞	共同担当者：
---------------	--------

概要（教育目標・レベル設定など200字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します）

服飾手芸全般における基礎知識を理解したうえで、レリーフライク表現（スモッキング）・加飾美表現（カラーエンブroidアリー、ビーズ・スパングルエンブroidアリー）・装飾造形表現（コサージュ）を制作。また、基礎で学んだ加飾美表現を用いてデザインの発想・新たな素材の扱い方を習得し、応用作品を製作する。

コマ	内 容	コマ	内 容
1	手芸一般知識・レリーフライク表現(ラティススモッキング)	16	
2	加飾美表現 エンブroidアリー基礎（ミラーワーク）	17	
3	加飾美表現 エンブroidアリー基礎（カラーエンブroidアリー）	18	
4	加飾美表現 エンブroidアリー基礎（ビーズ・スパングルワーク）	19	
5	加飾美表現 エンブroidアリー応用（デザイン相談・実習）	20	
6	装飾造形表現（コサージュ制作）	21	
7	エンブroidアリー応用作品・コサージュ（実習・作品提出）	22	
8		23	
9		24	
10		25	
11		26	
12		27	
13		28	
14		29	
15		30	

評価方法・対象・比重
作品評価

主要教材図書 文化ファッション大系 服飾関連専門講座⑧「手芸」

参考図書 各種コレクション作品写真集等

その他資料 各種標本

記載者氏名 毎熊 舞

2015年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	21101	科 名	Ⅱ部服装科	単 位	1 単位
科目コード	41010	科目名	西洋服装史Ⅰ	授業期間	7週（ ）

担当教員(代表)：鈴木 教子	共同担当者：
----------------	--------

概要（教育目標・レベル設定など200字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します）

西洋服装史の通史的、概論的講義。1年次では古代からフランス革命に至る西洋を中心とした歴史の流れと服装の推移発展を理解させる。特にヨーロッパの服装の変化と特性に重点を置き、現代ファッションの生成を理解し、学生が今後のファッションデザインにその知識を活かせるようにする。

コマ	内 容	コマ	内 容
1	オリエンテーション	16	
2	古代の服飾（メソポタミア・エジプト・ギリシャ・ローマ）	17	
3	中世の服飾（ビザンティン・ロマネスク・ゴシック）	18	
4	近世の服飾（1）ルネサンス	19	
5	近世の服飾（2）バロック	20	
6	近世の服飾（3）ロココ	21	
7	近世のまとめ	22	
8		23	
9		24	
10		25	
11		26	
12		27	
13		28	
14		29	
15		30	

評価方法・対象・比重

レポート、小テスト、出欠席、授業態度を含め総合的に評価する

主要教材図書 「文化ファッション大系 服飾関連専門講座①改訂版・西洋服装史」、ファッション辞典（文化出版局）

参考図書 折に触れ紹介する

その他資料

記載者氏名 鈴木 教子

2015年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	21101	科 名	Ⅱ部服装科1年	単 位	1
科目コード	20211	科目名	アパレル素材論 I A	授業期間	半期組交代

担当教員(代表)：野口 美千代	共同担当者：
-----------------	--------

教育目標・レベル設定など

アパレルにおける素材の重要性を理解し、主な繊維・糸・布地に関し種類・構造・特徴などの知識を習得し、その知識をアパレルやファッションに効果的に生かせるようにする。

授業概要＝テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先、

1. 概論(講義)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1コマ
アパレルとは、アパレルの素材、アパレル・テキスタイル産業
「実習」服装調査
2. 繊維について(講義・演習)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2コマ
繊維とは何か、繊維の分類、
「実習」テキスタイルファブリック帳作成
3. 天然繊維(講義)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6コマ
綿・麻・毛・絹 他 (それぞれの歴史、種類、形態、特徴、加工、用途等)
4. 化学繊維(講義)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3コマ
再生繊維・半合成繊維・合成繊維 他 (それぞれの歴史、種類、形態、特徴、加工、用途等)
5. 繊維の鑑別(講義・実習)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2コマ
「実験」顕微鏡法・燃焼法(デモンストレーション)・呈色法

評価方法・対象・比重
課題、授業姿勢、出席状況

主要教材図書

文化ファッション体系服飾関連専門講座①「アパレル素材論」文化出版局

参考図書 「ワークブック アパレル素材論」文化服装学院編 教科書出版部

その他資料 テキスタイルファブリック 文化学園事業局

記載者書名欄 野口美千代

2015年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	21101	科 名	Ⅱ部服装科1年	単 位	1単位
科目コード	60100	科目名	ファッションビジネス概論	授業期間	前期・後期

担当教員(代表)：鈴木 尚輝	共同担当者：
----------------	--------

概要（教育目標・レベル設定など200字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します）

1. ファッション業界におけるファッションビジネスに関する基礎知識を学習させ、理解させる。
2. ファッション産業構造と職種・職域の理解を深め、将来の目標設定に役立てる。

1. オリエンテーション
2. ファッションとファッションビジネス
3. ファッションビジネスの変遷
4. ファッション流通
5. ファッション産業の構造
6. ファッションマーケティング
7. マーチャンダイジング
8. ビジュアルマーチャンダイジング
9. 計数知識
10. ファッション情報

評価方法・対象・比重
出席状況、英字評価

主要教材図書

参考図書

その他資料

記載者氏名 鈴木 尚輝

2015年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	21101	科 名	Ⅱ部服装科 1年	単 位	1単位
科目コード	98110	科目名	特別講義Ⅰ	授業期間	通年（ 8コマ ）

担当教員(代表)：澤谷 目瞳ほか 担任	共同担当者：1-澤谷. 2-佐藤. 3-野原. 4-佐藤. 5-猪坂
---------------------	------------------------------------

概要（教育目標・レベル設定など 200 字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します）

ファッションに関する現場で活躍されている方々、またその関連分野の専門の方々の講義を聞いたり、展示見学することにより、知識の幅を広げて、感性を磨き、今後の勉強のあり方を明確にさせる。

特別講義Ⅱ・・・ 通年 1 単位

Ⅰ. 博物館見学 …民族衣装や歴史のある衣装の見学 …2 コマ

Ⅱ. 講演会 …有名デザイナー、ファッションジャーナリスト、卒業生の活躍の報告や公演 …4 コマ
…2 コマ

Ⅲ. 学友会講演会…卒業生の活躍の報告や公演

評価方法・対象・比重
レポート、出席状況

主要教材図書

参考図書

その他資料

記載者氏名 齊田信子

科コード	21102	科 名	Ⅱ部服装科 2 年	単 位	16 単位
科目コード	00220	科目名	服装造形 論	授業期間	通年（ 113 コマ ）

担当教員(代表)：齊田 信子ほか 担任	共同担当者：1-齊田. 2-加藤. 3-東. 4-澁谷. 5-石井
---------------------	-----------------------------------

概要（教育目標・レベル設定など 200 字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します）

各アイテムの一般知識を学ばせ、平面裁断による基本的作図理論を理解させ、応用発展できるように実力をつける。

また、アイテム・素材とデザインの関係を理解させる

服装造形 論Ⅱ（00220）・・・ 通年 4 単位

服装造形 デザインⅡ（00320）・・・ 通年 4 単位

服装造形 実技Ⅱ（00420）・・・ 通年 8 単位

I. パンツ … 24 コマ（前期） デザイン・パターン・実物製作

○一般知識（語源、歴史、名称、デザイン、素材、流行の傾向、着装法など）

採寸・体型観察により下肢部の体型、機能性を理解させる。

作図（ストレート、ベルボトム、スリム、ワイド、メンズパンツ）を通して、パンツの構造、ゆとり、シルエットを理解させる。

○実物の布で仮縫合せ、裁断、印つけ、仮縫い合せの手順を習得させる。

試着補正方法（着眼点、直し方）を理解させ、体型とパターンの関係を考察。

実物仮縫いを通して、パンツの構造、縫い方の手順・要点を把握させる。

部分縫い・・・脇ポケット、前開きの始末

II. ジャケット … 62 コマ（前期～後期） デザイン・トワフル仮縫い・パターン・実物製作

○スーツに関する一般知識（語源、歴史、名称、デザイン、素材、流行の傾向、着装法など）

作図（2面、3面、4面構成）を通してシルエットの構造、原型からのつながり、胸ぐせ、肩ダーツの処理を理解させる。2枚袖、テーラードカラーの作図、型のとらえ方と、メンズカジュアルジャケットについても理解させる。

○トワフル制作による仮縫合せ、デザイン補正、縫い代つきパターンメイキング方法を習得させる。

部分縫い・・・フラップポケット、鳩目つき穴かがり

III. ワンピースドレス … 27 コマ（後期） デザイン・トワフル仮縫い又は実物仮縫い・実物製作

○一般知識（名称、デザイン、素材、流行の傾向、着装法など）

作図は、プリンセスライン、シフト形と、1年で学んだ基本型ドレスを応用展開したデザインバリエーションによる身頃、衿、袖のパターン展開方法を理解させる。

○実物製作を通して、素材の選び方、仮縫い合せ、補正方法、デザインと素材による縫製方法を習得させる。

評価方法・対象・比重

筆記試験が主であるが、平常授業での作図理解度、製作物での理解度および出席状況を加味する。

主要教材図書 文化ファッション体系服飾造形講座「スーツ・ベスト」「スカート・パンツ」「ブラウス・ワンピース」
参考図書
その他資料
記載者氏名 齊田信子

科コード 21102	科 名 II 部服装科 2 年	単 位	2 単位
科目コード 40320	科目名 服飾デザイン論 II	授業期間	半期組交代

担当教員(代表)：三枝みさお	共同担当者：天野豊久 近野昌子
----------------	-----------------

概要（教育目標・レベル設定など 200 字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します）

教育目標：服飾デザインにおける色彩、形態、コンポジションについての講義及び演習を通して知識と技術を身につけ、創造力、分析力を養うことを目標とする。

レベル設定：カラーコーディネーションの応用、ファッションイメージ、形態のとらえ方、コンポジションのセオリーについて理解し、それぞれのテーマに沿ったビジュアル表現ができる力を有する。

1. 色彩の科学

- 光と色彩
- 混色

2. 色の三属性とトーン

カラーコーディネーション

- 色相、明度、彩度、トーン
- 色相を基準にした配色
- トーンを基準にした配色

3. 色の見え

- 対比現象
- 面積効果
- 同化現象
- 進出・後退
- 膨張・収縮
- 誘目性・視認性

4. 5. ファッションカラーコーディネーション…課題作成

- トーン・オン・トーン
- トーン・イン・トーン
- フォ・カマイユ
- コンプレックス・ハーモニー

6. 色彩構成

- レピテーション
- グラデーション
- アクセント
- セパレーション

7. 8. コンポジション…課題作成

- ドミナント、セントラリティ
- シンメトリー、アシンメトリー
- リズム

9. 10. パーソナルカラー

- アンダートーン
- 4 シーズン

11. シルエット

- 直線的・曲線的
- フィット・ルーズ

12. 形態の展開

- 基本図形の展開

13. 14. ファッションイメージ…課題作成

- クラシック、エレガント、ロマンティック、フェミニン、アバンギャルド
- フォークロア、エスニック、スポーティブ、マニッシュ、ソフィスティケート、モダン

※担当者 : 1～5 天野 6～10 三枝 11～14 近野

※授業方法 : 講義、演習（プリント演習、課題作成）

評価方法・対象・比重

演習作品による評価 出席状況、授業態度を考慮に入れる

主要教材図書

文化ファッション大系 服飾関連講座⑨ 『服飾デザイン』 文化出版局

参考図書

その他資料 ベーシックカラー140・B5判、ベーシックカラー140・B8判 （日本色研事業株式会社）
カラーチャート 140

記載者氏名 三枝みさお

2015年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	21102	科 名	Ⅱ部服装科2年	単 位	単位 1
科目コード	51120	科目名	ファッションデザイン画 Ⅱ	授業期間	(半期組交代)

担当教員(代表) : 橋本 定俊	共同担当者 :
------------------	---------

概要(教育目標・レベル設定など200字程度)(職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します)

画材研究による彩色表現の広がりテクニックの上達を目標とする。

- ・画材研究・／水彩絵具による彩色テクニックの復習
マーカーによる彩色テクニックの習得 <4コマ>
- ・画材研究・／パステルによる彩色テクニックの習得 <4コマ>
- ・マイコレクション／着装表現とデザインバリエーション展開
就職活動にむけてのポートフォリオの作成方法 <6コマ>

評価方法・対象・比重

提出物で評価。／期限後の提出物は減点とする。

主要教材図書	文化ファッション体系 服飾関連専門講座・ ファッションデザイン画
参考図書	
その他資料	

記載者氏名

科コード	21102	科 名	Ⅱ部 服 装 科	2 年	単 位	1
科目コード	35020	科目名	服 飾 手 芸 Ⅱ		授業期間	半期組交代

担当教員(代表): 齊藤美子・	共同担当者:
-----------------	--------

教育目標・レベル設定など

服作りの発想の可能性を広げる新たなテクニックの習得し、立体造形・装飾表現の新しい発想につなげる。

併せて実際の商品に取り入れた作品を調査し、服作りに応用発展できることを目標とする。

授業概要＝テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、
他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先、

1 エンブroidアリー、レース (6コマ)

布加工の技法や刺繍の表現・レースの技法を各種演習し、テキスタイル的に布に様々な表情をつける方法を習得する。

- ① シャーリング (布を縮める技法による表面効果を習得する。)
- ② キルティング (布全を膨らませてテキスタイルを作る方法を習得する。)
- ③ リボンワーク (リボンを素材とした数々の技法(バラ、小花)にあわせて立体的に装飾する技法を習得する。)
- ④ マクラメレース (レースのテクニックの中の結びで効果を出すマクラメレースの基礎テクニックを習得する。)
- ⑤ ファゴティング(布と布の相田に糸でかがりを入れ、透かし模様を表現する技法を習得する。)

2. マップ製作 (1コマ)

①～⑤で製作した作品をマップの形に完成させる。

実際の商品に取り入れた資料を調査収集し、添付する。

授業方法 講義と演習

評価方法・対象・比重

制作物、出欠による評価

主要教材図書

文化ファッション大系 服飾関連専門講座⑧ 手芸

参考図書 THE ART OF Manipulating Fabric (Colette Wolff)

その他資料

記載者書名欄 齊藤美子

2015年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	21102	科 名	Ⅱ部服装科2年	単 位	1単位
科目コード	41020	科目名	西洋服装史Ⅱ	授業期間	7回()

担当教員(代表): 朝日 真	共同担当者:
----------------	--------

概要(教育目標・レベル設定など200字程度)(職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します)

近代以降を中心に、近代から現代までを時代背景、美術等にふれながら服飾の流れについて学ぶ。また現代以降は各時代のデザイン様式、映画、写真などの変遷にも触れ、なおいっそうのファッションへの理解を深める。

コマ	内 容	コマ	内 容
1	近代の服飾、19世紀から20世紀へ	16	
2	1900～1930年代のファッション	17	
3	1940～1950年代のファッション	18	
4	1960年代のファッション	19	
5	1970年代のファッション	20	
6	1980年代のファッション	21	
7	1990年代のファッション	22	
8		23	
9		24	
10		25	
11		26	
12		27	
13		28	
14		29	
15		30	

評価方法・対象・比重

授業中に研究レポート提出、出欠重視

主要教材図書

文化ファッション大系「西洋服装史」

参考図書

その他資料

記載者氏名 朝日 真

科コード 21102	科 名 II 部服装科 2 年生	単 位	1 単位
科目コード 20212	科目名 アパレル素材論 I B	授業期間	前期/後期 ()

担当教員(代表) : 菅野 めぐみ	共同担当者 :
-------------------	---------

概要(教育目標・レベル設定など 200 字程度)(職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します)

1 年次(アパレル素材論 I A)で学んだ繊維の基礎知識をもとに、2 年次では、糸・布地・仕上げ加工・その他の素材に関して、講義や演習を通し学習し、アパレルに対処出来る素材の知識を身につけることを目標とする

1、糸／6コマ(講義及び演習)

糸の構成、構造・・・紡績糸、フィラメント糸、糸の撚り、糸の太さ

糸の種類・・・素材別、形態別、用途別

<実習内容> 糸作り、紡績糸・フィラメント糸分類、糸の太さ・飾り糸の区別

2、布地／6コマ(講義及び演習)

織物の種類、組織、特徴、用途(三原組織、重ね組織、パイル組織、紋組織等)

ニットの種類、組織、特徴、用途(たて編、よこ編)

<実習内容> 布地調べ、三原組織作成、組織別分類

3、その他の素材、仕上げ加工／2コマ(講義)

加工布、その他新素材等について

授業方法 : 講義、実験実習、サンプル回覧、DVD鑑賞 含

評価方法・対象・比重

学年末試験、レポート課題、授業姿勢、出席状況の総合評価

主要教材図書 文化ファッション大系服飾関連講座①「アパレル素材論」文化服装学院編 文化出版局

参考図書 「ワークブック、アパレル素材論」文化服装学院教科書出版部

その他資料 「テキスタイルファブリック」文化学園事業局

記載者氏名 菅野 めぐみ

科コード	21102	科 名	Ⅱ部服装科 2年	単 位	1
科目コード	40000	科目名	アパレル品質論	授業期間	半期組交代

担当教員(代表)：志村 純子 岩澤 紀子	共同担当者：1・2組 志村 純子 3・4・5組 岩澤 紀子
-------------------------	----------------------------------

教育目標・レベル設定など

テキスタイルを織・編・染色・加工・品質評価の観点から理解を深めるとともに、アパレルの品質基準やその評価法、品質表示、取扱いなどを講義・実験・演習等を通して学ぶ。アパレル製品のクレームやトラブルの発生を防ぎ、企画やセールストークなどにも生かせるよう指導する。

授業概要＝テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先、

1. アパレルと品質

講義・ビデオ 1コマ

- ・アパレルに求められる品質
- ・アパレルの製造工程管理
- ・一般的品質管理の実施法、分析法
- ・テキスタイルの品質評価法、および基準

2. アパレル製品の品質表示と法規制

講義・実習 3コマ

- ・義務としての表示：家庭用品品質表示法
- ・任意表示
- ・関連する法規制 (製造物責任法、薬事法など)

3. アパレル製品の取扱い

講義 8コマ

- ・耐洗濯性：ウェットクリーニングとドライクリーニングなど
- ・特殊クリーニング
- ・保管
- ・染色堅牢度(デモンストレーション、判定演習、レポート提出)
- ・寸法変化率(測定、風合い観察、レポート提出)
- ・耐薬品性(しみ抜き実験：グループ)

4. アパレル製品の保証とクレーム

講義 1コマ

- ・商品の保障とクレーム対策
- ・クレーム事例の紹介

5. まとめ・小テスト

テスト 1コマ

計：14コマ

評価方法・対象・比重

小テスト、レポート、出欠状況を総合評価

主要教材図書

ファッション大系「アパレル品質論」文化服装学院編

参考図書

その他資料

記載者書名欄

志村 純子

科コード	21102	科 名	Ⅱ部服装科 2 年	単 位	1 単位
科目コード	40400	科目名	服 装 解 剖 学	授業期間	1・2 組 3・4 組 5 組 (3 期)

担当教員(代表)：足立 美智子	共同担当者：
-----------------	--------

<p>概要（教育目標・レベル設定など 200 字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します）</p> <p>解剖学的な人体の構造を衣服パターンと関連づけながら理解させ、</p> <p>美的で機能的な衣服製作に必要な人体に関する基礎知識を学習させる。</p> <p>人体を外観から観察し、形態やプロポーションを認識する方法を学ばせる。</p>
--

<p>I. 人体の構造について解剖学的観点からとらえ、衣服パターンと関連づけて認識する 【6 回】</p> <p>1. 服装解剖学とは、障がい者衣料について、人体のプロポーション、計測機器について …………… (1.5)</p> <p>人体の骨格と動きのメカニズムについて</p> <p>2. 頭部の骨格：骨格を解剖学的に解説し、形態把握のための頭蓋示数について、考察する</p> <p>3. 脊柱と後ろ中心線との関係：骨格を解剖学的に解説し、運動量と衣服パターンとの関係を、原型に脊柱を記入することにより認識する。また加齢にともなう変化も解説する …………… (1.5)</p> <p>4. バストと前身頃の関係：胸郭と乳房の構造を解剖学的に解説し、乳房の発育・加齢・上肢運動による形態変化や人種差について衣服パターンと関連づけて認識する …………… (1.5)</p> <p>5. 上肢骨と袖の関係：上肢骨の解剖学的解説。関節の運動と袖の機能量の関係を、原型に上肢帯を記入することにより理解する …………… (2)</p> <p>6. 下肢骨と下衣パターンの関係：下肢骨の解剖学的解説。下肢の運動とパンツの機能量との関係について</p> <p>II. 人体の外観と衣服について 【1 回】</p> <p>1. シルエット計測とプロポーション …………… (0.5)</p>
--

評価方法・対象・比重
ノート提出・出欠状況・・・50% 確認テスト・・・25% 骨と原型についてのプリント・・・25%
主要教材図書 服装解剖学ノート
参考図書 なし
その他資料

<p>記載者氏名 足立 美智子</p>

2015年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	21102	科 名	Ⅱ部服装科 2年	単 位	1単位
科目コード	98120	科目名	特別講義Ⅱ	授業期間	通年（ 8コマ ）

担当教員(代表)：齊田 信子ほか 担任	共同担当者：1-齊田. 2-加藤. 3-東. 4-澁谷. 5-石井
---------------------	-----------------------------------

概要（教育目標・レベル設定など 200 字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します）

ファッションに関する現場で活躍されている方々、またその関連分野の専門の方々の講義を聞いたり、展示見学することにより、知識の幅を広げて、感性を磨き、今後の勉強のあり方を明確にさせる。

特別講義Ⅱ・・・ 通年 1 単位

Ⅰ. 博物館見学 …民族衣装や歴史のある衣装の見学
マ …2 コ

Ⅱ. 講演会 …有名デザイナー、ファッションジャーナリスト、卒業生の活躍の報告や公演
…2 コマ …4 コマ

Ⅲ. 学友会講演会…卒業生の活躍の報告や公演

評価方法・対象・比重
レポート、出席状況

主要教材図書

参考図書

その他資料

記載者氏名 齊田信子

2015年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 21103	科 名 II 部服装科 3 年	単 位	18
科目コード 00230	科目名 服装造形	授業期間	通年

担当教員(代表)：渡井 邦重ほか 担 任	共同担当者：1-渡井. 2-森. 3-吉岡. 4-相澤. 5-吉田.
----------------------	------------------------------------

<p>教育目標・レベル設定など</p> <p>1・2 年次での総合的な知識をもとに、素材・縫製仕様に合った縫製方法を習得する</p> <p>一重ジャケット・防寒用コート・フォーマルウェアの一般知識とシルエット特徴、作図理論、縫製理論を学ぶ</p> <p>製作条件をふまえ、トレンドを意識したデザイン発想を目的とする</p> <p>立体的裁断の基礎と初歩的応用の演習、パターンメイキング検定 3 級レベルを目標とする</p>

<p>授業概要＝テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先、</p>
<p>科目コード 02130 服装造形 論 III 通年 4 単位</p> <p>科目コード 02330 服装造形 デザイン III 通年 4 単位</p> <p>科目コード 02430 服装造形 実技 III 通年 4 単位</p> <p>科目コード 03850 ドレーピング a 通年 4 単位</p> <p>科目コード 97900 卒業研究・創作 通年 2 単位</p>
<p>1. ドレーピング 28 コマ スカート・原型身頃・ブラウス (使用ボディ…文化ボディ)</p> <p>2. 一重ジャケット 20 コマ デザイン・パターン・実物製作</p> <p>3. コート 30 コマ デザイン・パターン・実物製作</p> <p>4. フォーマルウェア (卒業制作・創作) 31 コマ デザイン・パターン・実物製作</p>

<p>評価方法・対象・比重</p> <p>一重ジャケット・コート・フォーマルの構成理論通常点と期末試験結果による評価</p> <p>製作物のデザインと途中点検、および完成作品の技術で英字ランク評価</p> <p>ドレーピングの半身ピン構成完成作品と、そのパターン英字ランク評価</p>
--

<p>主要教材図書</p> <p>文化ファッション大系 服飾造形講座「ジャケット・ベスト」「コート・ケープ」服飾造形応用編 I (高級素材)</p> <p>文化ファッション大系 アパレル生産講座③「立体的裁断・基礎編」教科書出版</p>
<p>参考図書 トrend・ファッション情報誌</p>
<p>その他資料 参考作品各種</p>

記載者書名欄

2015年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	21103	科 名	Ⅱ部 服装科 3年	単 位	3単位
科目コード	03860	科目名	ドレーピングb（選択）	授業期間	半期（前期・後期）

担当教員（代表）： 山本 貴代	共同担当者： 安井 涼子
-----------------	--------------

概要（教育目標・レベル設定など 200 字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します）

立体裁断の基礎の技術を習得し、応用へと発展し、平面作図との関連を把握する。

工業用ボディでの演習により、既製服生産に要するパターンメイキング理論、演習につなげる。

立体裁断基礎 （21コマ）

1. 工業用ボディについて（1コマ）

- ・ JIS企画について
- ・ 布の準備

2. 工業用ボディによるドレーピング示範、実習

- ・ スカート（6コマ）
（タイトスカート、ヨーク切り替えのフレアースカート）
- ・ ブラウス（5コマ）
（胸ぐせの処理方法）
- ・ テーラージャケット（9コマ）
（ウエストダーツ、ネックラインダーツのある3面構成
シングルブレスト、あきみせのある二枚袖、ポケットつき）

評価方法・対象・比重
課題作品、出欠、授業姿勢

主要教材図書 なし

参考図書 なし

その他資料 プリント配布

記載者氏名 山本 貴代

2015年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	21103	科 名	Ⅱ部服装科3年（選択）	単 位	単位
科目コード	51130	科目名	ファッションデザイン画 Ⅲ	授業期間	半期（ 前期 ）

担当教員（代表） 岡本 あずさ	共同担当者：
-----------------	--------

概要（教育目標・レベル設定など 200 字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します）

各自のデザインテーマを設定し年間通した展開を考える。発想（イメージ）をより具体的に表現できる実猟区を身につける相手に対して伝えるためのプレゼンテーションの方法、アプローチする方法を常に考えながら表現し作品制作を進めていくことを目標とする。

コマ	内 容	コマ	内 容
1	着色表現 人体のバランスチェック	16	
2	↑ 画材研究	17	↓
3	↓ マーカー、パステルテクニック	18	↓
4	↑ テーマからのデザイン発想（A）	19	↑ まとめ
5	各自年間テーマ、コンセプトを設定し	20	↓
6	それを軸にした表現展開していく	21	↓
7	〃	22	
8	↓ 〃	23	
9	↑ テーマからのデザイン発想（バリエーション）	24	
10	（A）のテーマを軸に各自様々な素材を	25	
11	使いB 5程度のテキスタイルを制作	26	
12	そのテキスタイルを生かしたデザイン展開を考える	27	
13	↓ 〃	28	
14	↓	29	
15	↓	30	

評価方法・対象・比重 提出課題を中心とし、その作品、出席状況及び授業態度による総合評価

主要教材図書

参考図書

その他資料 各分野での展示会カタログやアーティストの本 卒業生の参考作品

記載者氏名

2015年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	21103	科 名	Ⅱ部服装科3年	単 位	3単位
科目コード	43100	科目名	CADパターンメイキング	授業期間	前・後期（ ）

担当教員(代表)：高津 由規子	共同担当者：
-----------------	--------

概要（教育目標・レベル設定など200字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します）

アパレル業界の企画において必須であるCADシステムを利用し、基本～応用を学びながら
考え方・手法・方法・管理等でCAD操作を深めていく。

コマ	内 容	コマ	内 容
1	オリエンテーション・基本操作	16	個人レポート・トレース
2	基礎パターンメイキング・スカート展開	17	個人レポート・パターン修正
3	応用パターンメイキング・ヨーク切り替え	18	個人レポート・マーキング
4	応用パターンメイキング・ヨーク切り替え	19	個人レポート・製品図の書き方
5	試験対策・基礎復習	20	個人レポート・縫製仕様書
6	実技試験（基礎）	21	グレーディング方法・仕方
7	工業用パターンメイキングジャケット	22	
8	工業用パターンメイキングジャケット	23	
9	工業用パターンメイキングジャケット	24	
10	工業用パターンメイキングジャケット	25	
11	工業用パターンメイキングジャケット	26	
12	マーキング方法	27	
13	試験対策・（応用復習）	28	
14	実技試験（応用）	29	
15	個人レポート・パターン入力	30	

評価方法・対象・比重

実技テストを行うと共に、授業内でのプリント提出・授業態度・配布プリントのまとめ方・出欠席で評価

主要教材図書	文化ファッション大系 アパレル生産講座⑥ CADパターンメイキング 文化服装学院編
参考図書	特になし
その他資料	特になし

記載者氏名

科コード	21103	科 名	Ⅱ部服装科 3 年	単 位	3 単位
科目コード	42150	科目名	アパレル生産概論・演習	授業期間	前期・後期

担当教員(代表)：宮澤 国博	共同担当者：
----------------	--------

概要

授業前半にアパレル産業の生産関連の内容を中心に講義し、縫製仕様書、加工裁断芯貼指図書、工程分析表の作成を通して具体的な既製品生産に関する基礎知識を身につける。

授業後半は、台衿付きシャツカラーの長袖シャツを量産的技術で縫製する実習を行い1品作りとの違いを体験し、講義の内容を再認識する。アパレル生産業務に関する基礎的な知識を理解・応用できることを目標とする。

I. アパレル生産概論（講義・実習）

- ① 国際的なアパレル生産の概要（2 コマ）
アパレル製品の生産プロセス
海外生産と国内生産の違い
- ② ものづくり・仕様についての知識（4 コマ）
縫製仕様書、加工裁断芯貼り指図書の解説と作成（既製品のシャツ持参）
- ③ 工程の理解・分析（2 コマ）
工程分析表の作成（シャツ）
- ④ 安定した品質をつくるには（1 コマ）
品質のつくり込み
縫製不良

II. シャツ製造技術実習

- ① マーキング実習（1 コマ）
マーキングの知識（東レ CREA COMPO 使用）
原価計算
- ② 裁断実習（1 コマ）
延反、自動裁断、芯貼り実習
- ③ シャツ縫製（6 コマ）
製造技術と工業用アパレル機器の基本操作習得
- ④ 検品（1 コマ）
検針器、外観検査、寸法検査

III. カットソー縫製実習

- ① Tシャツ縫製（2 コマ）
カットソーの仕様と縫い目について
カットソー縫製機器の基本操作習得

IV. 特殊機器見学

- ① アパレル生産に必要な各種特殊機器を見学

評価方法・対象・比重

評価方法：提出物（加工裁断指図書、縫製仕様書、工程分析表、シャツ）

評価比重：提出物8割、平常点2割

主要教材図書 ・工業用ミシンアイロンの基本操作と知識
参考図書
その他資料 ・私製プリント配布

記載者氏名 宮澤 国博

2015年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	21103	科 名	Ⅱ部服装科3年	単 位	単位 2
科目コード	61100	科目名	ファッションマーケティング	授業期間	前期

担当教員(代表)：白石 正和	共同担当者：
----------------	--------

概要（教育目標・レベル設定など200字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します）

ファッションマーケティングの講義を通じて 世の中（社会）の仕組みを学び どのような社会人になるかを考える一つの機会にする。「新ブランドの提案」の作業を通じて 社会人として必要な「チームワーク」（協調性・積極性・責任性）をグループディスカッションで学び 併せて「コミュニケーション力」を身につける。

コマ	内 容	コマ	内 容
1	アパレルの社会環境 ＝ 企業の基本と評価の理解	16	新ブランドの提案（グループ）＝品揃え計画
2	マーケティングの基礎事項 ＝ モノの見方・視点の方法	17	新ブランドの提案（グループ）＝展開計画
3	ブランドとは ＝ ブランド自体の理解	18	新ブランドの提案（グループ）＝販売促進計画
4	マーケットの流れ ＝ 過去と現在までの流れ	19	新ブランドの提案（グループ）＝販売計画・利益計画
5	生活者動向 生活潮流 ＝ 世代間の違いの認識	20	新ブランドの提案（グループ）＝資料の整理とまとめ
6	新しい行動様式 ＝ 世の中の流れ	21	最終発表会 ＝ 班別によるプレゼンテーションと評価
7	選択肢の絞り込み ＝ 選択行為のポイント	22	
8	マーケティング ＝ 新しさを生み出す方法	23	
9	商品開発の考え方と方法 ＝ 一連の流れの理解	24	
10	計数管理 ＝ 売上・粗利・原価・経費・利益まで	25	
11	新ブランドの提案（グループ）＝新しいコトの発見・絞り込み	26	
12	新ブランドの提案（グループ）＝新しいコトの検証方法	27	
13	新ブランドの提案（グループ）＝マーケット分析	28	
14	新ブランドの提案（グループ）＝新ブランド ターゲット	29	
15	新ブランドの提案（グループ）＝新ブランド コンセプト	30	

評価方法・対象・比重

規律性＝毎回の出席の返事で判断。 協調性・積極性・責任性＝グループ作業における取り組み姿勢で判断。

成果＝グループ作業の結果としての最終プレゼンテーションで判断。 途中経過の発表は 聞き手の学生の評価に委ねる。

主要教材図書 無し 前半の講義内容が重要資料となる。（座学）
参考図書
その他資料

記載者氏名 白石 正和

2015年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	21103	科 名	Ⅱ部 服装科3年	単 位	3
科目コード	74200	科目名	ファッションコーディネート	授業期間	

担当教員(代表)：夏目 幸恵	共同担当者：
----------------	--------

教育目標・レベル設定など

コーディネーションをする上で必要とされる、素材・色・体型・イメージ・アクセサリ・ヘアメイクを通しバランス良くトータルにコーディネートする知識とテクニックを身に付けることを目標とする。

授業概要＝（テーマ（大・中・小項目）、方法（講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など）、製作物、他科目との関連性、使用パソコン名・ボディ種類・見学先

①	オリエンテーション	コーディネート的重要性	講義	2×
②	ファッションコーディネート基礎	I 素材に視点を置いたコーディネート	講義・実習	2×
③	〃	II 柄に視点を置いたコーディネート	講義・実習	2×
④	〃	III 色に視点を置いたコーディネート (まとまりのある配色)	講義・実習	2×
⑤	〃	III 色に視点を置いたコーディネート (際立ちのある配色)	講義・実習	2×
⑥	〃	IV 体型カバーに視点を置いたコーディネート	講義・実習	12×
各自作品プレゼンテーション				
⑦	アクセサリに視点を置いたコーディネート	アクセサリの商品知識制作 (布地を使用したアクセサリ製作)	講義・実習	12×
各自作品プレゼンテーション				
⑧	ヘアメイクに視点を置いたコーディネート	ファッションとヘアメイクの関係	講義・実習	8×

評価方法・対象・比重

授業作品評価＋ プレゼンテーション ＋出席状況 [点数]

主要教材図書

ファッション流通講座 コーディネートテクニック演出編・アクセサリ編

参考図書

その他資料 ファッション雑誌・配布プリント

記載者書名欄 夏目 幸恵

2015 年度 カリキュラム科目概要

科コード	21103	科 名	Ⅱ 部服装科	単 位	3
科目コード	56200	科目名	グラフィックワーク I b (選択)	授業期間	半期 (前・後期)

担当教員 (代表) : 西村 元良	共同担当者 :
-------------------	---------

教育目標・レベル設定など

ファッションデザインの表現ツールとして、パーソナルコンピュータ及び、グラフィックソフトを使う能力を身につけると同時に、各自のデザイン能力の向上を目指す。

- CG を使用した企画表現力の基本操作と CG 活用術
- ドローソフト/Illustrator の基礎から応用術とフォトタッチソフト/Photoshop での基礎から応用術

授業概要＝テーマ (大・中・小項目)、方法 (講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、テーマ別所要コマ数、他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先、

テーマ：コンテンツ制作と表現力の技能習得

方法：PC の基本操作からファッションデザイン画の取り込みと画像の修正、着色…5 コマ

- PC の起動と終了・マウスの使い方 (クリック・ダブルクリック・ドラッグ)
- アプリケーションソフトの起動と終了
- ファイルの保存、ファイルとフォルダの管理
- 文字入力、その他
- デザイン画のスキャニング、保存
- Photoshop の基本操作 (選択範囲の作成、レイヤー操作、ペイントの設定、他)
- デザイン画の修正と着色、影付け、色替え

衣服製品図の制作 (基礎) …9 コマ

- Illustrator の基本操作 (ペンツール・パスの操作、塗りと線、フォントの使用、レイヤー操作)
- パスの操作応用・アイテムごとの製品図の制作
- オブジェクトの移動、配置の基本操作
- ドット・ボーダー・チェック・幾何柄の制作
- 効率的なオリジナル図案の展開方法

効率的な製品図の制作 (課題) …3 コマ

- ジャケット・コート製品図制作

エディトリアルデザインの制作…7 コマ

- マップ作成練習 文字／文章／整列／クリッピングマスク／図形レイアウトなどの展開方法
- Illustrator と Photoshop の応用操作の説明と活用方法 レイアウト配置、まとめ
- ファッショントレンドマップの制作

製作物：着色デザイン画 2・トレンドマップ・図案・衣服製品図

コマ数：21 コマ

他科目との関連性：デザイン展開・レイアウトの効率化・データの共有化

使用ソフト名：Adobe 社 Illustrator/Photoshop

評価方法・対象・比重

課題製作物、出欠日数で 6 (課題製作物) : 4 (出欠日数) の比重で行う

主要教材図書

グラフィック マスター ブック

参考図書

特にありません

その他資料

筆記用具、USB2.0 フラッシュメモリ 2.0 G 以上 (推奨)、ファイルホルダー A 4 サイズ

記載者署名欄

2015年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	21103	科 名	Ⅱ部服装科 3年	単 位	1単位
科目コード	98130	科目名	特別講義Ⅲ	授業期間	通年（ 8コマ ）

担当教員(代表)：渡井 那重ほか 担任	共同担当者：1-渡井. 2-森. 3-吉岡. 4-相澤. 5-吉田
---------------------	-----------------------------------

概要（教育目標・レベル設定など200字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します）

ファッションに関する現場で活躍されている方々、またその関連分野の専門の方々の講義を聞いたり、展示見学することにより、知識の幅を広げて、感性を磨き、今後の勉強のあり方を明確にさせる。

特別講義Ⅱ・・・ 通年1単位

Ⅰ. 博物館見学 …民族衣装や歴史のある衣装の見学 …2 コマ

Ⅱ. 講演会 …有名デザイナー、ファッションジャーナリスト、卒業生の活躍の報告や公演 …4 コマ
…2 コマ

Ⅲ. 学友会講演会…卒業生の活躍の報告や公演

評価方法・対象・比重
レポート、出席状況

主要教材図書

参考図書

その他資料

記載者氏名 齊田信子

2015年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 21103	科 名 II 部服装科 3 年	単 位	18
科目コード 00230	科目名 服装造形	授業期間	通年

担当教員(代表)：渡井 邦重ほか 担 任	共同担当者：1-渡井. 2-森. 3-吉岡. 4-相澤. 5-吉田.
----------------------	------------------------------------

教育目標・レベル設定など

1・2 年次での総合的な知識をもとに、素材・縫製仕様に合った縫製方法を習得する
一重ジャケット・防寒用コート・フォーマルウェアの一般知識とシルエット特徴、作図理論、縫製理論を学ぶ
製作条件をふまえ、トレンドを意識したデザイン発想を目的とする
立体的裁断の基礎と初歩的応用の演習、パターンメイキング検定 3 級レベルを目標とする

授業概要＝テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、
他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先、

科目コード 02130 服装造形 論 III 通年 4 単位

科目コード 02330 服装造形 デザイン III 通年 4 単位

科目コード 02430 服装造形 実技 III 通年 4 単位

科目コード 03850 ドレーピング a 通年 4 単位

科目コード 97900 卒業研究・創作 通年 2 単位

1. ドレーピング 28 コマ スカート・原型身頃・ブラウス (使用ボディ…文化ボディ)
2. 一重ジャケット 20 コマ デザイン・パターン・実物製作
3. コート 30 コマ デザイン・パターン・実物製作
4. フォーマルウェア (卒業制作・創作) 31 コマ デザイン・パターン・実物製作

評価方法・対象・比重

一重ジャケット・コート・フォーマルの構成理論通常点と期末試験結果による評価
製作物のデザインと途中点検、および完成作品の技術で英字ランク評価
ドレーピングの半身ピン構成完成作品と、そのパターン英字ランク評価

主要教材図書

文化ファッション大系 服飾造形講座「ジャケット・ベスト」「コート・ケープ」服飾造形応用編 I (高級素材)
文化ファッション大系 アパレル生産講座③「立体的裁断・基礎編」教科書出版

参考図書 トrend・ファッション情報誌

その他資料 参考作品各種

記載者書名欄